

# 下北山村

## 人の動き

平成24年3月1日現在

人 口	1,113人	(- 9)	(-47)
男	513人	(- 6)	(-30)
女	600人	(- 3)	(-17)
世帯数	624戸	(- 4)	(-10)

発 行 下北山村役場 〒639-3803  
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地  
(代)07468-6-0001  
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>



ご卒業  
おめでとうございます。

平成24年(2012)

4

No.658



## 平成24年度

# 施政方針

3月12日に開催された平成24年第1回村議会定例会において、上平村長は24年度における施政方針について、次のとおり説明しました。

本日ここに、平成24年度の一般会計当初予算をはじめとする各議案のご審議をお願いするにあたり、村政運営に向けての所信の一端と、重点施策について申し上げ、議員各位並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

昨年3月11日に発生した東日本大震災から一年が経過しましたが、地震、津波そして東京電力福島第一原発の事故とその被害は甚大で、多くの犠牲者を生む痛ましい事態となりました。

また、9月の台風12号による紀伊半島大水害では、三重、奈良、和歌山県南部の近隣市町村でも記録的な豪雨となり、河川の氾濫や土砂崩れ等で大きな被害が発生しました。

あらためて、東日本大震災、紀

伊半島大水害での多くの犠牲者に哀悼の意を表するとともに、被災された皆さんにお見舞いを申し上げます。

さて、平成20年9月のリーマンショック以降、日本経済のみならず世界経済は低迷を続ける中、昨年、東日本大震災が発生し、日本全体に大きな影響を及ぼしました。こうした中、我が国経済は、緩やかな持ち直しの傾向が続いているものの、世界経済の動向など、景気への不安材料があるとともに、円高の進展による国内製造業の空洞化が懸念されています。また、国においては、今後の高齢社会の進展により、年金、医療、介護などの社会保障を持続可能なものとするために、給付と負担の両面からの制度改革が必要のことから、「社会保険と税の一体改革」が進められようとしています。

國の新年度一般会計予算案を見ますと、前年度比2.2%減の90兆3千億円余りで、6年ぶりの減少となっていますが、3兆7千億円

余の東日本大震災復興特別会計を創設し、実質的には前年度を上回る過去最大の予算規模となっています。

なお、新規国債発行額は約44兆2千億円で、かるうじて中期財政フレームの範囲内となりましたが、

奈良県では、平成24年度予算案において、紀伊半島大水害による復旧・復興計画や南部振興計画による南部地域への復旧・復興や振興関係の予算が計上されており、本村におきましてもこれら県の予算を活用しながら、村の振興を図っていきたいと考えています。

私は、昨年4月、3期目の村政を担当させていただくことになりましたとき、「若者の雇用の確保」「高齢者福祉」そして「防災対策」の3点を重点施策と位置付け、村民の皆さんのが安心と希望を持てる村づくりに取り組んでいく決意を述べました。

若者の雇用対策ですが、2010年の国勢調査による本村の人口は、1039人とかろうじて1000人を上回ったものの、依然として人口の減少が続いています。最近の村の出生数が3~4人前後で推移していることから、少しでも若い人の定住を進めるために、若者の雇用の場の確保を最重点課題として取り組んでいく必要があります。

若者の雇用の場の確保については、大変難しい課題ではあります。が、平成23年度に「地域活性化プ

ロジェクト事業」として雇用対策検討委員会を設置し、具体的な有効な提案をしてもらえるように検討を重ねていただいております。平成24年度においても、引き続き検討をお願いし、少しでも形にできなかないかと思っています。

また、高齢者福祉、特に一人暮らしの高齢者支援については、高齢者の皆さまのニーズを的確に把握するとともに、平成23年度に商工会が実施したコミュニティビジネス調査事業の調査結果等も参考にさせていただき、必要な支援を検討していきます。

防災対策ですが、平成23年度に実施した耐震化診断に基づき、耐震化が必要な公民館の耐震化改修を順次進めています。平成24年度は、佐田公民館の屋根の改修と耐震改修工事をおこないます。

また、昨年の紀伊半島大水害において、近隣の市町村では人的被害も含め大きな被害が発生しました。幸い本村では人的被害はなかったものの、降り始めからの雨量が1800ミリを超すという記録的な豪雨でした。そして、交通網や情報網が遮断されるなど、住民生活にも大きな支障をきたしました。

これら豪雨被害による経験や、今後高い確率で発生すると言われている東海、東南海、南海地震に

備えた、地域防災計画の見直しをおこなうとともに、消防団や自主防災組織などと連携した地域防災活動を積極的に推進し、災害に強い村づくりを住民の皆さんと共に進めています。

村の平成24年度予算案ですが、歳入においては、今年度も村税収入の減少は避けられず、国・県支出金や地方交付税等の財源を活用しつつ、基金の取り崩しを最小限に抑えた歳入予算となっています。

歳出においては、台風12号の豪雨被害による災害復旧費や南和広域医療組合設立時の出資金を計上しているほか、スポーツ公園、池の平公園、介護保険特別会計等への繰出金が増加しています。

平成24年度一般会計予算案の総額は16億4千500万円と前年比1千100万円、0.7%の増額となっています。

また、一般会計と特別会計7会計を合わせた全会計の予算案総額は、21億8千4百29万円、前年度との比較では、6千2百93万8千円、3.0%の増額となっています。

平成24年度の主な事業としては、「地域振興関係では、「地域おこし協力隊」、「集落支援員」の予算を計上しております。昨年度からの継続事業であります「地域活性化プロジェクト事業」において、奈

良県南部振興課から派遣される予定となっている「ふるさと復興協力隊」と共に効果的な活用を図っています。

村の平成24年度予算案ですが、歳入においては、今年度も村税収入の減少は避けられず、国・県支出金や地方交付税等の財源を活用しつつ、基金の取り崩しを最小限に抑えた歳入予算となっています。

歳出においては、台風12号の豪雨被害による災害復旧費や南和広域医療組合設立時の出資金を計上しているほか、スポーツ公園、池の平公園、介護保険特別会計等への繰出金が増加しています。

平成24年度一般会計予算案の総額は16億4千500万円と前年比1千100万円、0.7%の増額となっています。

また、一般会計と特別会計7会計を合わせた全会計の予算案総額は、21億8千4百29万円、前年度との比較では、6千2百93万8千円、3.0%の増額となっています。

平成24年度の主な事業としては、「地域振興関係では、「地域おこし協力隊」、「集落支援員」の予算を計上しております。昨年度からの継続事業であります「地域活性化

プロジェクト事業」において、奈良県南部振興課から派遣される予定となっている「ふるさと復興協力隊」と共に効果的な活用を図っています。

高齢者福祉関係では、高齢者の健康づくり事業を推進し、高齢者の方がいきいきと元気に暮らせる村づくりに努めるとともに、下北山村生活支援ハウス「いこいの郷」を拠点とした高齢者福祉サービスの充実を図ります。

児童福祉関係では、保育所において、障害児保育臨時保育士を配置し、保育サービスの充実を図ります。

保健衛生関係では、乳幼児から高齢者まで、村民の総合的な健康づくり対策を積極的に推進します。

そのうち、母子保健事業では、過疎化に伴い出生数が減少している中、子ども同士の交流の機会や保護者の育児についての情報交換と相談相手の場を提供するための「育児サークル」や「にこにこ子育て支援」等の子育て支援事業を推進していきます。

また、成老人保健事業では、「総合健康診査」による各種検診事業や「特定保健指導」、「こころの健康づくり事業」等を実施し、村民のみなさまの健康づくりを推進します。

保健事業については、今年1月

の奈良県健康づくり推進大会において、5大がんの検診受診率が奈良県平均を大きく上回ったことから、知事表彰を受けました。また、食生活改善推進委員の皆さんにおかれましても、公衆衛生事業功労者として知事表彰を受けました。あらためて、村民の皆さまの健康づくり事業へのご協力を感謝を申し上げます。

保健事業の新規事業としましては、「ロタウイルス」、「ムンブス」、「水痘ワクチン」の各種予防接種費用及び「妊娠判定受診費用」について、新たに助成をおこなうことをとしています。

雇用対策事業では、震災等緊急雇用対応事業を活用した文書整理事業を実施することにより雇用を創出します。

農林業関係では、昨年に引き続き有害獣対策として、「有害獣防除柵設置補助金」や「有害獣駆除奨励補助金」の交付をおこないます。

また特産品関係では、大和野菜「下北春まな」等の特産品の生産、販売を推進します。

林業関係では、「森林整備地域活動支援交付金事業」や「美しい森林づくり基盤整備交付金事業」等の国や県の補助金を活用した森林整備を進めています。

林道においては、林道四ノ川2号線、トボト谷線の環境保全事業及び林道前鬼線、備後川線の舗装事業を実施します。

商工・観光関係では、商工会への補助金や「さくら祭」「夏祭り」、「イルミネーション」等のイベントに対し継続して補助金を交付するほか、南部地域を支援する「観光プレミアム宿泊券」等、県の事業を積極的に活用した観光客の誘致をおこない、商工・観光事業の創出します。

道路整備では、村道笠坊線の改修工事を実施するほか、村道上池原ダム線、村道前鬼糸廻線、村道池郷線の災害防除工事を継続して実施し、安全・安心な道づくりを推進します。

災害復旧工事では、台風12号による豪雨災害で決壊した村道池郷線や繰越明許事業となっている林道各線の復旧工事を実施します。

災害対策関係では、水力発電交付金事業を活用し、防災行政無線の親卓機器の更新工事を行います。

機器の更新によりJアラート（全国瞬時警報システム）や将来の無線デジタル化にも対応が可能となります。

また、災害時の対応強化のため、防災拠点である役場の発電機の入



(前ページより)

れ替えをおこなうとともにB.S.A.テナを設置します。

そして、豪雨による河川の増水対策として、河川の主な箇所に増水時の避難の目安となる、河川警戒水位表示看板を設置します。

教育関係では、学校教育の充実を図るため、小学校の複式学級解消のための村費教員を採用します。また、障害者学級の充実を図るために障害者教育支援員を配置します。

文化財保護関係では、台風12号の豪雨により被害を受けた世界遺産「大峯奥駈道」の修復事業を実施します。



## 下北山村議会 3月定例会を開催

平成24年

3月12日(月)から3月23日(金)までの12日間、予算審査特別委員会を挟み、村議会3月定例会が開催されました。

今回の議案は、専決処分の承認が4件、平成23年度一般会計及び特別会計補正予算8件、条例の改正など7件、指定管理者の指定が7件、教育委員会委員の任命が1件、平成24年度一般会計予算案及び特別会計予算案8件が上程され、3月19日にすべての議案が原案どおり可決決定され会期を4日残し、閉会致しました。

主な議案は次のとおりです。  
★専決処分の承認を求めるについて（下北山村税条例の一部を改正する条例について）

東日本大震災に関する雑損控除の特例措置です。

★専決処分の承認を求めるについて（下北山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について）

障害者等の地域生活を支援するための法律の整備に伴うものです。  
★専決処分の承認を求めるについて【平成23年度下北山村一般

会計補正予算(第7号)】  
介護保険特別会計繰り出し金の予算の追加に伴うものです。

★専決処分の承認を求めるについて【平成23年度下北山村介護保険特別会計補正予算(第3号)】  
グループホーム入所者が増加したことによる給付費の追加分です。

★下北山村議会の議決すべき事件に関する条例について

地方自治法の一部改正により、地方公共団体において条例で定めることが出来る範囲の拡大に伴うものです。

★下北山村税条例の一部を改正する条例

たばこ税の税率の変更に伴うもの

です。

★財産の交換・贈与・無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について

国の寄付等に関する法律の改正による条例の改正です。

★下北山村営住宅管理条例の一部を改正する条例

地域自主性一括法の整備に伴う条例の一部改正です。

★下北山村暴力団排除条例の制定について

暴力団を排除することで、村民の安全で平穏な生活を確保するための条例の制定です。

★下北山村介護保険条例の一部を

改正する条例について

給付費の増加に伴う保険料の一部改正です。

★職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

旅費規程の一部見直しに伴うもの

★下北山村林業会館の指定管理者の指定について

★下北山村林産加工施設の指定管理者の指定について

★下北山村鮎苗採捕施設の指定管理者の指定について

★下北山スポーツ公園の指定管理者の指定について

★池の平公園の指定管理者の指定について

★池郷川河川敷公園の指定管理者の指定について

★平成の森野鳥園の指定管理者の指定について

以上、7カ所の施設において指定管理者の指定が承認されました。

★教育委員会委員の任命について

吉野郡下市町在住の保田茂樹氏（元下北山小学校長）が教育委員会の委員に任命されました。

★平成23年度下北山村一般会計補正予算（第8号）

89,389千円が減額補正されました。主なものは平成23年度の村道災害復旧工事費が平成24年度に組み換えられたためです。

★平成23年度下北山村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)  
1,391千円が減額補正されました。主なものは国庫負担金による療養給付費の減額によるもので

す。

★平成23年度下北山村国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)  
2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

2,530千円が追加補正されました。主なものは医薬品の購入

ました。これは施設入所者の介護サービスに係る給付費分です。

★平成23年度下北山村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
232千円が減額補正されました。

た。これは後期高齢者医療広域連合負担金の実績に伴う減額分です。

★平成24年度下北山村一般会計予算及び特別会計予算について

予算審査特別委員会に付託され

た平成24年度一般会計予算及び特

別会計予算については、3月13日

から19日までの7日間で審査が行

われ、委員会で承認後、19日の本

会議で可決されました。

なお、歳入歳出総額はそれぞれ

16億4千5百万円でした。

今年度も村税減収が見込まれる

中、地方交付税等、依存財源に頼

らなければならぬ状況で、財政

健全化と台風12号による災害復旧

を含め、雇用対策、定住促進等、  
引き続き必要な施策の実現を目指

### 【お詫び】

(一般質問の要旨は、紙面の都合により次号に掲載の予定です。)

## 第7回 市町村対抗子ども駅伝大会 開催される



3月3日(土)、第7回市町村対抗子ども駅伝大会が、馬見丘陵公園(河合町)で行われました。当日は快晴に恵まれ応援の保護者の方にも力が入っていました。

今回の大会は、奈良テレビとこどりケーブルテレビが実況中継

するなど、大いに盛り上がり、県内36市町村のチームが参加、約15kmを男子4名、女子4名の8区間で競技されました。

また、一緒にがんばってきた補助選手もタイムトライアルレースに出場しタイムを競い合いました。

五・六年生12名で参加した駅伝大会は、結果として

36チーム中の最下位に終りましたが、チームの全員

が協力し棄権することなく最後まで走りきることがで

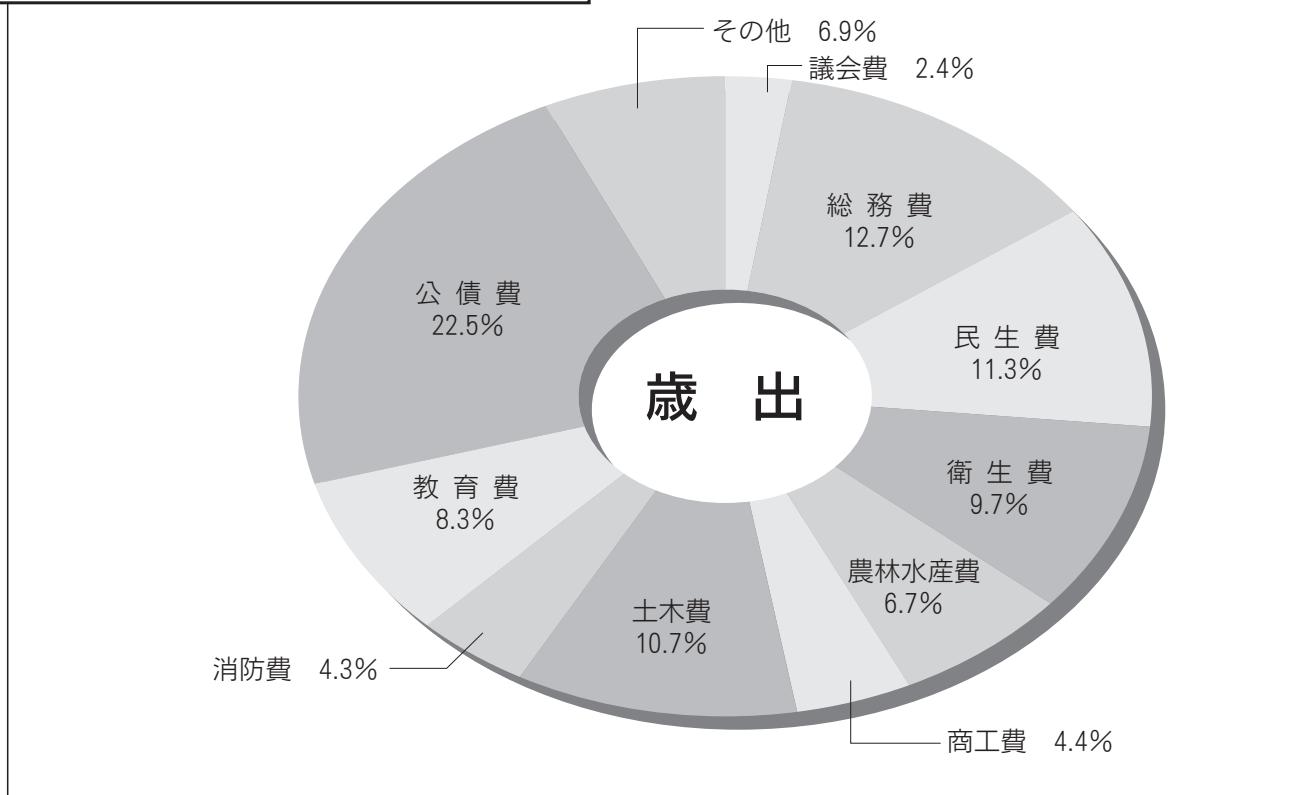
きました。子どもたちにとってはとても大きな励みとなつたことと思います。



# 21億8,429万円 (対前年度2.97%増)

24年度当初予算の概要は次のとおりです。

## 万円 (対前年度0.67%増)



### 一般会計 (歳出・目的別)

(単位：千円)

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他	合計
39,797	209,500	186,014	159,014	110,311	72,535	176,676	70,806	136,206	370,727	113,414	1,645,000

### その他の内訳

労働費	災害復旧費	予備費	計
4,988	103,570	4,856	113,414

### 一般会計 (歳出・性質別)

人件費	物件費	維持修繕費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	災害復旧事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
311,850	195,652	7,052	38,035	192,247	222,271	101,547	370,727	3,681	23,760	5,060	168,262	4,856	1,645,000

## 基金の状況 (一般会計分)

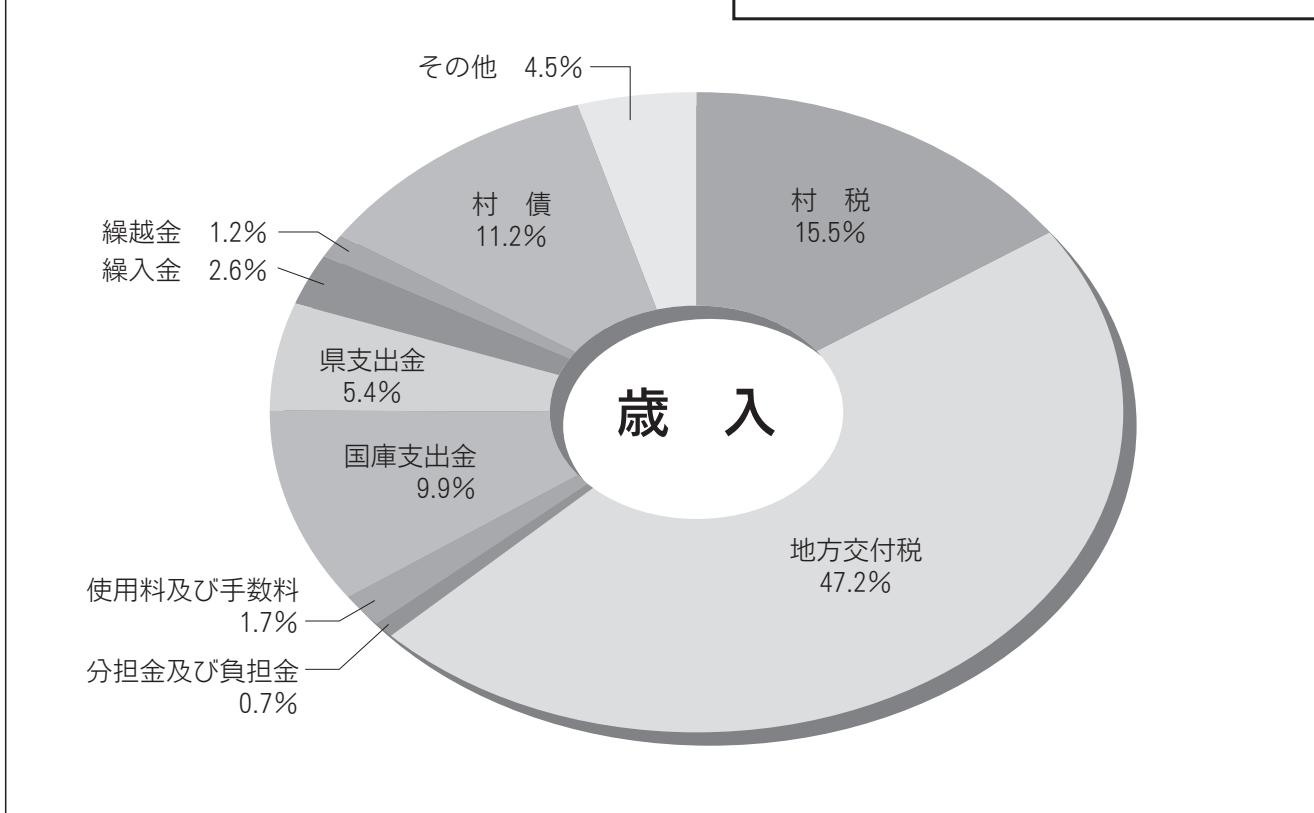
(単位：千円)

基金の名称	平成23年度末現在高(見込)	平成24年度末現在高(見込)	基金の名称	平成23年度末現在高(見込)	平成24年度末現在高(見込)
財政調整基金	626,168	626,668	ふるさと基金	26,041	0
減債基金	93,251	93,451	公共施設基金	74,168	74,288
地域福祉基金	261,197	247,547	漁業施設基金	25,600	23,800
庁舎建設基金	297,107	297,657	その他	93,078	94,009
			計	1,496,610	1,457,420

# 平成24年度 当初予算 総額

3月定例議会において承認された、平成

**一般会計 16億45百**



## 一般会計（歳入）

(単位：千円)

村 税	地方交付税	分担金及び 負 担 金	使 用 料 及 び 手 数 料	国 庫 支 出 金	県 支 出 金	繰 入 金	繰 越 金	村 債	そ の 他	合 計
255,455	776,159	11,523	27,816	163,490	89,426	43,201	20,000	183,600	74,330	1,645,000

## その他の内訳

地方譲与税	交 付 金	財 産 収 入	寄 付 金	諸 収 入	合 计
14,968	22,513	11,153	1,301	24,395	74,330

**特別会計 5億3,929万円 (対前年度10.66%増)**

	國民健康保 険	診療所	簡易水道	池の平公園	ス ポ ー ツ 公 園	介護保険	後期高齢者	合 計
H24年度	134,534	97,055	44,909	6,748	71,670	162,750	21,624	539,290
H23年度	136,884	82,408	49,200	5,326	43,707	150,427	19,400	487,352
差額(千円)	▲ 2,350	14,647	▲ 4,291	1,422	27,963	12,323	2,224	51,938
前年度比(%)	▲ 1.72	17.77	▲ 8.72	26.70	63.98	8.19	11.46	10.66



## 下北山村名誉村民 杉岡華邨さん逝く



日本を代表するかな書の大家で、下北山村名誉村民の杉岡華邨（本名・正美）さんが、3月3日午前1時16分、奈良市内の病院で亡くなられました。享年98歳。

杉岡先生は、昭和9年に奈良師範学校専攻科を卒業後、辻本史邑、尾上紫舟、日比野五鳳に師事し、書道を極めるための基礎とも言え

る美術、文学、とくに古典の研究を休むことなく続けてこられました。

中国の古典の研究から、やがて日本人の創造した「かな」を中心とする日本の書の追求に着手し、その結果、独創風趣に富んだ作品を生み出すことになり、特に自然、人間、歴史に対する深い洞察が作

品の骨格となつて、多くの人から高い評価を得ることとなりました。杉岡先生の「華邨」の号は、師範学校時代に恩師から授かったものですが、文字どおり、「村の華」というべき存在が失われたことは、誠に残念で惜します。

部大臣賞受賞

昭和58年（70歳）  
奈良県美術人協会委員長に就任  
／第14回日展に《玉藻》で日本芸術院賞受賞

◆昭和59年（71歳）  
下北山村名誉村民  
◆昭和60年（72歳）  
日本書芸院理事長に就任／勲三等瑞宝章受章  
◆昭和59年（71歳）  
奈良県美術人協会委員長に就任  
／第14回日展に《玉藻》で日本芸術院賞受賞

### 杉岡華邨先生の 略年譜

- ◆昭和33年（45歳）  
社団法人第1回日展に《香久山》で特選
- ◆昭和34年（46歳）  
奈良県文化賞受賞
- ◆昭和36年（48歳）  
第4回日展に《鹿》で特選
- ◆昭和39年（51歳）  
第7回日展審査員に就任
- ◆昭和53年（65歳）  
改組第10回日展に《酒德》で文
- ◆平成13年（88歳）  
奈良市名誉市民  
日本書芸院最高顧問に就任
- ◆平成12年（87歳）  
文化勲章受章／奈良市杉岡華邨書道美術館開館。館長に就任

## 名誉村民「杉岡華邨先生」を悼む

下北山村長 上平一郎

昭和34年1月1日発行の村報で、大阪学芸大学講師、杉岡正美さん（45才）が日展書道「かなの部」で特選に入り、かながき書道日本一になつたと報じられており、（昭和33年の日展は社団法人としての記念すべき第一回目）この年より「かなの部」の特選は一人だけとなつてゐるので、文字通り日本一であると解説されています。

杉岡華邨先生は大正2年生まれ、下池原のご出身で15歳まで下北山村で育ち、奈良県師範学校卒業後は、下北山村第一尋常高等小学校で2年間教鞭を執られました。このころ習字の研究授業を命じられ、文検に向けて書の勉強を始められ

たのがきっかけで、書の道へ進まれたと聞いております。先生の書の原点が下北山村での教員生活の中にあつたということも、何か因縁めいたものを感じます。

冒頭の日展は正式名称を日本美術展覧会といい日本を代表する美術団体ですが、昭和36年にも特選に選ばれ、その後日展の審査員、評議員を経て、理事に就任する事になります。大阪教育大学定年退官後も、かな書の第一人者としてご活躍、王朝仮名の伝統派として大きな功績を残されました。

文化勲章を受章された記念に揮毫された書が村長室にあります。いつも先生が私たちを見守っていてくださる気がしております。「小さな村の大きな誇り」、こよなく下北山村を愛された杉岡華邨先生のご冥福をここからお祈りいたします。

### 杉岡華邨先生への追悼

下北山村議会議長

北徳次

1月にも新しい作品を出品され、99歳を目前に益々のご活躍を期待しておりますが、突然の訃報に驚き、また残念な気持ちでいっぱいです。

我が下北山村出身で名誉村民の杉岡華邨先生がお亡くなりになりました。ご家族の方やお弟子さんだけではなく、下北山村にとって尊い人物であり、日本の巨匠を亡くしたことに哀悼の意を表します。

杉岡先生は、日本を代表する「かな書」の権威であり、今年の



杉岡先生の作品／黒染めの我が衣での ゆ多なれば 貧しき民を覆わもしもの  
— 良寛／画・中路融人画伯

「杉岡華邨先生、天国に行かれましても、素晴らしいかな書を極めてください」とお悔みの言葉をお送りします。



# ご卒業・ご卒園おめでとうございます。

卒業・卒園のシーズンを迎え、中学校では3月15日、小学校が3月22日、保育所が3月27日にそれぞれ式が挙行されました。

4月からは今までと違った環境のもとで、新しい学校生活が始まります。

特に中学校を卒業された皆さんには、9年間の義務教育を終え、自分が選んだ道を歩んでいくこととなります。これまで慣れ親しんだこの下北山村を離れ、また親元を離れての生活です。今までと全く違った環境の中で新しい生活がスタートします。色々戸惑いなどもあると思いますが、精一杯頑張ってください。

なお、卒業・卒園された皆さんには次のとおりです。



松野下勝 奥吉前 西井【中学校】  
垣谷尻内岡 川更村奥  
春美希陽彩雄京 海9名  
奈結帆和華也郎涼斗



福中前大【保育所】  
岡更西  
双百予晴4名  
葉夏昊斗



和中中中ト上上井東【小学校】  
田西西 田平地奥田  
珠瑠麻結朱一邦流朱9名  
希奈依花夏輝佳星生

グランドゴルフ  
参加者のみなさん

3月8日（水曜日）吉野運動公園にて「吉野郡老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会」（参加者118名）が開催され、本村からは昨年7月に開催されました「高齢者グラウンドゴルフ大会」の上位9名が本大会に参加し、熱戦を繰り広げました。

今回は村外での大会ということ



**三木茂さん(下池原)  
郡グラウンドゴルフ  
大会にて3位に輝く**

# 総合健診(特定健診)を受診しましょう!!

## 年に一度は体のメンテナンスを

- \*すでに回覧でご案内しておりますが、お申込はお済でしょうか？
- \*日本人の死因の約6割は生活習慣病で、その半分は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）関連といわれています。
- \*自分の体を守るのは、自分自身です。病気が進行すると個人の治療費が増額、また、治療にかかる時間が必要になります。



### 40~74歳のみなさまへ 保険税のアップについて

本年、平成24年は国が定めた受診率「65%以上」を達成する大事な年です。  
もし、達成できなかったら・・・・

- ◆ペナルティとして長寿医療制度(後期高齢者医療制度)への支援金が増額
- ◆加入者が負担する保険税が増額されます。

個人の治療費の増額、保険税の増額、つらい事ばかりです。  
みんなで受診しましょう

#### 総合健診の日程

今年は、土曜日・日曜日・月曜日に実施します。

・開 催 日：平成24年5月19日(土)～21日(月)  
\*5月21日(月)のみ、胃がん検診を実施致します。

・場 所：下北山村保健センター

・申 込 方 法：3月下旬に各戸配布している「総合健診申込書」(黄色の用紙)に必要事項をご記入の上、投函して下さい。

・申 込 期 限：平成24年4月20日(金)必着 (当日消印有効)

・問い合わせ先：下北山村役場 ☆住 民 課 6-0001  
☆保健センター 6-0015



## 赤ちゃん誕生祝い金を交付しました

2月27日(月)赤ちゃんの誕生を祝福し、あわせて健やかな成長を願い、2件のご家庭に「赤ちゃん誕生祝い金」(赤ちゃん一人につき50,000円)が交付されました。



金森奈央ちゃん  
(父・未来さん 母・明子さん)



大西芭奈ちゃん  
(父・正明さん 母・あすかさん)

**国民年金保険料の納め忘れがある皆さんへ**  
平成24年10月から3年間に限り納付可能期間を10年間に延長します。

○現在、未払いの国民年金保険を

遡って納められるのは過去2年分までですが、平成24年10月1日から3年間に限り、過去10年分まで遡って納められるようになります。(※老齢基礎年金を

受給している方などは対象となりません。)

○3年度以上遡って保険料を納付する際は、加算金がかかります。

**平成23年8月10日より第3号被保険者が「届出忘れにより受け取れなかつた年金」を受給できる場合があります。**

○第3号被保険者とされていた人に新たな年金記録が見つかり、必要な届出がされていないため受け取れなかつた老齢基礎年金、障害基礎年金などが受給でききるようになる場合があります。

## 年金制度が改正されます!

※例えば、第3号被保険者(専業主婦・主夫)であった人が、一時期厚生年金に加入していて、その後第3号被保険者に戻った時に届出をしていなかつたことが判明した場合などが該当します。

### 詳しい内容が知りたい!

◆お近くの「年金事務所」へ、お越しください。

◆お電話による相談は「ねんきんダイヤル」へ

0570-05-11165

### ※受付時間

月～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

月曜日(休日明けの初日)

午前8時30分～午後7時

第2土曜日

午前9時30分～午後4時





※送迎バスがありますので、ご利用ください。

## 下北山村において 自分の生命を、どう守る?~ (地域医療講演会)

暖かい日差しに心身ともにほだされて、春を全身で感じるようになりました。実は、春は年間で最も紫外線の強い時期。早いうちから紫外線対策を始めましょう。

### 講演会のお知らせ

家族や友人と話していく、ストレスを感じることはありませんか? 実は、人間関係で悩む人は少なくありません。今回は、様々なカウンセリングを専門になさっている津村薫先生を講師にお招きし、人と楽しく付き合うコツを教えていただきます。笑いあり、学びありの楽しい講演会です。お話を聞くだけできっと心が軽くなるはず! 是非ご来場ください。

【日時】4月24日(火)

午後7時~8時30分

### B型肝炎訴訟について

幼少期に集団予防接種を受けられた際に、注射器の連続使用によりB型肝炎ウイルスに感染した方が集団で国に損害賠償を求める訴

## 不妊治療費 補助をしています

子どもたちの出産を希望する夫婦に對し、特定不妊治療に係る費用の一部を補助しています。詳細については保健センターまでお問い合わせください。

### 心の健康づくり相談会

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。また、お話をいたいた内容は秘密厳守されますのでお気軽にご利用ください。

【相談員】臨床心理士2名

【日時】4月21日(土)

午前9時~午後3時

【場所】下北山村保健センター  
事前に申し込みが必要です。  
当日は電話相談も行っています。

保健センター TEL 61-0015

訟があります。  
提訴のための必要条件等がありますので、詳しくは保健センターへお問い合わせください。

## 衛星携帯電話を 整備しました!!



この度、本村では昨年の東日本大震災及び台風12号・15号災害を教訓に、「道路が寸断され、孤立する可能性がある村」の対策として、衛星携帯電話ワイドスターIIを導入しました。これにより緊急時の通信手段が確保され、正確な被害状況の把握や安否確認ができるようになりました。

また、電波が不通の地域で山火事や災害が発生した場合及び山岳遭難救助などの通信手段にすることも可能となり、さまざまな場所で活用していくことができます。村では住民の不安を少しでも解消できるように、一層の防災体制の強化を図って行きたいと考えています。

## 駐在さん通信



やっと、春の日差しを感じる時期となりました。これから県外からの観光客、また、通過する車両が村内を走り交通事故が増えると思われます。

春の交通安全運動も始まります。村民のみなさんも交通事故等には十分注意して下さい。

## 春の交通安全県民運動 がスタート

## \*実施期間

4月6日～4月15日

## \*スローガン

「交通事故のないやすらぎの

## 大和路づくり」

## \*運動の基本

子どもと高齢者の事故防止

## \*運動の重点

①自転車の安全利用の推進（特に自転車安全利用五則の周知徹底）

- ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶
- ④横断歩行者の保護の徹底と正しい横断の励行

全運転を家庭で教えてあげてください。

## 小学校で 自転車教室を開催

3月15日、下北山村小学校において下北山村交通安全協会、吉野警察署主催で全校生徒を対象に自転車の安全な乗り方、道路での安全な走り方について運動場に交差点信号機等を設置し、警察本部のサポートチームに直接指導していました



## ゴミの不法投棄は 犯罪です

この時期は、転宅、引っ越し等でいらなくなつた電化製品、家具等が不法投棄されます。特に村内は山村で捨てやすく遠くからゴミを捨てに来ますので、そのような不審車両を見かけた際はナンバーを確認するとともに、池原、寺垣内駐在所に連絡してください。

等々を教えてもらひ子どもたちも熱心に取り組んでいました。春休みに入り、子どもたちも自転車等を利用し屋外で遊ぶことが多くなると思います。保護者のみなさんも子どもたちに自転車の安

## 吉野青年会議所 からのお知らせ

「新ちゃん・雀太の二人会

（人と人との繋がりの温かさ）」

を開催します。参加費用は無料ですでの、多数ご応募ください。

【日 時】5月18日(金)

開演 午後7時

開場 午後6時15分

【出演者】露の新治（落語家）

桂 雀太（落語家）

【場 所】

吉野町中央公民館 大ホール

【募集対象・人数】

高校生以上150名

【募集締切日】

4月24日(火) 必着

※応募多数の場合は抽選となります。

詳しくは、社団法人吉野青年会議所事務局までお問い合わせください。

TEL 0746(32)5968



山林はみんなの財産です。一度  
焼失すると回復に長い年月と多くの労力が必要になり、さらに森を失うことで山地の保水能力が低下して、洪水や土砂崩れなどの自然災害を招くことにもつながります。私たち自身のために山林を火災から守りましょう。

山林はみんなの財産です。一度  
春爛漫。でも乾燥した空気と突風が吹きやすいうえ、山の中には枯葉や枯草が多く、ちょっとしたことから火事になるおそれがあります。

山火事が発生すると、道路状況が悪く、消防水利が不足していることから火事が広範囲におよびます。

平成24年全国山火事予防運動統一標語

## 「忘れない 山への感謝と 火の始末」

こちら  
消防分遣所



**【注意事項】**  
○たき火は、水や土をかけて完全に消す

○タバコは必ず消すとともに投げ捨てない

○山林に隣接する家庭は、煙突火の粉の飛散に注意する

吉野広域行政組合消防本部  
TEL 0746(32)1011  
FAX 0746(32)0130



## 自衛官各種募集のご案内

募集種目	受付期間	試験期日	資格
幹部候補生	平成24年 2月1日(水)～ 4月27日(金)	• 1次試験 平成24年5月12日(土) 筆記試験 平成24年5月13日(日) 筆記式操縦適性検査 (飛行要員希望者のみ) • 2次試験 平成24年6月12日～15日のうち 指定する日	平成25年4月1日現在 • 22歳以上26歳未満の者 • 20歳以上22歳未満で、大学卒業に相当する者
医科 ・ 歯科幹部	平成24年 2月1日(水)～ 4月27日(金)	平成24年5月18日(金)	医師免許又は歯科医師免許取得者で、経験年数等の条件があります。
技術海上幹部 ・ 技術航空幹部	平成24年 4月27日(金)～ 5月18日(金)	平成24年7月2日(月)	平成24年4月1日現在 大卒38歳未満で、専攻学科及び業務経験等の条件があります。
技術海曹 ・ 技術空曹		平成24年6月29日(金)	平成24年4月1日現在 20歳以上で、国家免許資格等条件があります。

資格要件など 詳しくは、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

〒639-0004 五條市今井5丁目1-12 サンタウン2F  
自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所 TEL(0747) 22-3789  
ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco.nara>

# てんいち先生



平成15年に村長に就任してから  
は、ご挨拶にご自宅にお邪魔する  
ことも多くなり、2階の仕事場に  
もよく案内していただきました。

その後、村主催の祝賀会の打ち合  
わせ等でもお出会いする機会があ  
りましたが、とても気軽にお話し  
くださいました。

原稿を書いている今日3月6日  
は先生のご誕生日です。そして毎  
年、日展のカレンダーを送ってい  
ただき村長室に掲げていますが、

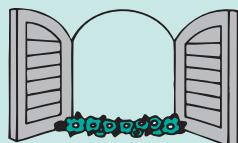
平成15年に村長に就任してから  
は、ご挨拶にご自宅にお邪魔する  
ことも多くなり、2階の仕事場に  
もよく案内していただきました。

会いしたのは、助役に就任したあ  
る年の平成7年に杉岡先生が文  
化功労者に顕彰され、その祝賀会  
に出席させていただいた時です。

その後、村主催の祝賀会の打ち合  
わせ等でもお出会いする機会があ  
りましたが、とても気軽にお話し  
くださいました。

## 村長室

104



先生のご自宅は近鉄学園前駅近く  
(ほぼ両隣)には大和文華館や中  
野美術館がある一等地です。仕事  
場からは蛙股池が一望でき、先生  
が主宰する臨池会の名称はここか  
ら名付けられたとお聞きしました。

また、ご案内いただく書展にも、  
出来る限り出席させていただくよ  
うにいたしましたが、杉岡先生に  
は、いつもうれしそうにお出迎え  
いただきました。その様子から

は、先生はふるさと「下北山村」  
を懐かしみ、こよなく愛されてい  
ることがひしひしと伝わってまい  
りました。

奇しくも3月は先生の作品であります。

杉岡華邨先生はかな書の日本の

第一人者であり、私どもにとりま  
してはまさしく雲の上の存在でし  
たが、出身地の村長であるという  
ことだけで本当に大事にしていた  
だけでした。まことにありがたく  
感謝の言葉もございません。

あの、ふるさとを懐かしむ先生  
の笑顔をいつまでも忘れる事は出  
来ません。



## ふるさと納税制度に ご協力いただいた方

。名古屋市(三月十四日)  
林 弘 さん

内 さん

ありがとうございました。  
ありがとうございます。



### シルバー募金に ご協力いただいた方

寺垣内(三月五日)  
岡 池峰(三月五日)

佐 田(三月九日)

中 西 進 一 さん

佐 内 さん

中 美 さん

泉 久 一 さん

屋 内 さん

佐 美 さん

中 孝 さん

瀬 古 モトエ さん

上 池 原(三月二十一日)

谷 キヨエ さん

ありがとうございました。

きなりの郷下北山